8M6 911 008

施工説明書

取扱説明書

Panasonic® 景観照明制御用内器ユニット

<対象製品品番はカタログなどでご確認ください>

施工説明書

施工会社様へ

- この説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
- 有資格者以外の方の電気工事は、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 施工完了後この説明書を取扱者様へお渡しください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠危険

必ず守る

- **施工時は必ず主幹ブレーカを切る**
  ～電源が入ったままの施工は感電の原因になります～
- **配線は正しく行う**
  ～誤配線は感電・発火の原因になります～
- **施工時に取外した端子カバー・保護カバー・相間バリアなどは、必ず元の位置に戻す**
  ～取付けないと、感電・短絡事故のおそれがあります～

⚠注意

必ず守る

- **配線は相・線式・電圧・容量を確認の上、施工する**
  ～発熱・発火の原因になります～
- **配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用する**
  ～発熱・発火の原因になります～
- **導電部の接続ネジは適正締付トルクで確実に締付ける**
  ～ネジのゆるみは発熱・発火の原因になります～
- **作業は電源や信号をＯＦＦ状態にして行う**
  ～ＯＮのままでは外部信号や連動回路により突然動作することがあります～

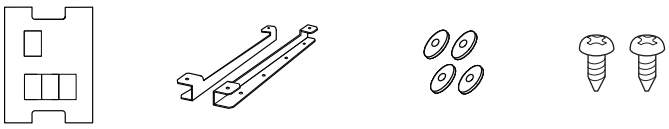
■設置環境

下記の条件を満たす場所へ設置ください。

- 周囲温度(収納するキャビネット内温度):－１０～＋５０ ℃
- 標高: ２０００ m以下
- 周囲で、じんあい・煙・腐食性または可燃性の気体や蒸気、塩分による汚染が発生しない場所(収納するキャビネット内環境)
- 内器ユニットに有害な結露が発生しない場所(収納するキャビネット内環境)
- 内器ユニットに有害な振動が発生しない場所

■内器ユニットの付属品

- 内器ユニット本体
- 高さ金具 2本
- 内器固定座金 4個
- 木ネジ 8本



- 内器固定ネジ (ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ M5×12) 4本
- 注意ラベル
- 内器用銘板
- 納入仕様書 1枚
- 施工・取扱説明書 1枚
- 位置合せ用台紙 1枚

■施工上のご注意

- 端子ネジは適正締付トルクで確実に締付けてください。

ネジサイズ	適正締付トルク　N・m
M4	1.2～1.6
M5	2.0～2.5 *1
M6	3.0～4.0
M8	5.5～7.0 *2
M10	13.0～20.0(ドライバー以外の工具)
M12	40.0～50.0(ドライバー以外の工具)

*1　M5ソルダーレス端子は1.6～2.0 N・m
*2　ドライバー以外の工具で締付るネジは8.0～13.0 N・m

- 弱電回路は絶縁抵抗測定しないでください。(機器が故障します)
- タイマの設定などが間違っていると、機器の動作や照明の点灯などが所定の時刻に行えません。関連要素を十分に確認し、正しく設定してください。
- 図面ホルダや警告ラベルが同梱されている場合は、ドアの裏面に貼付けてください。

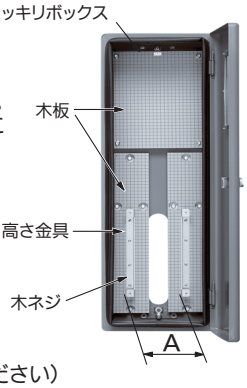
■内器ユニットの取付方法（スッキリボックスへの取付）

①スッキリボックスをスッキリポールに取付ける前に、スッキリボックスの木板上に高さ金具を木ネジで固定してください。その際、高さ金具の固定ピッチは内器ユニットの取付孔ピッチ(下表)に合わせてください。なお、ネジ固定は高さ金具に開いている固定孔全てに施してください。

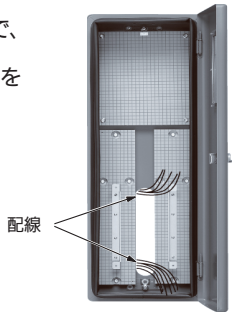
単位:mm

品　番	A寸法
BPDP2010、2001、2320、2302、3302	150
BPDP2521、2622、3503、3504	150
BPDP3504Y	300

＊高さ金具の位置合せは、位置合わせ用台紙を利用すれば容易に行えます。
(その場合、台紙に記載されている施工方法をご確認ください)

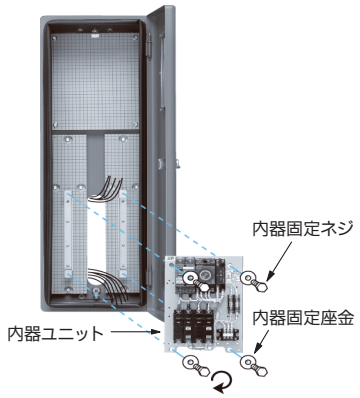


②スッキリボックスをスッキリボックスの施工説明書の要領で、スッキリポールに取付けてください。
引込線・負荷側線の入出線を内器ユニットの機器配置を考慮し上下両側に振分けてください。

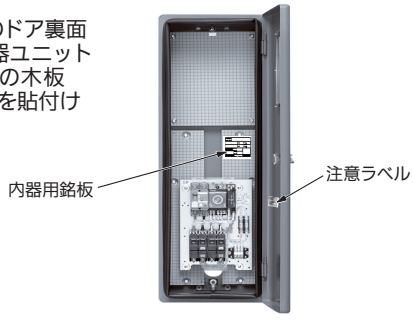


③スッキリボックス内の高さ金具に、内器ユニットを内器固定ネジ・内器固定座金で取付けてください。

④内器ユニット機器に仕様書の電気配線通りに配線をしてください。また、内器ユニットの基板と電線の接触部には内器ユニットに取付けられている保護シートで電線が確実に保護されているか確認してください。



⑤スッキリボックスのドア裏面に注意ラベルと内器ユニット近傍で見易い位置の木板などに内器用銘板を貼付けしてください。



取扱説明書（保管用）

取扱者様へ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
- 取扱い前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠危険

禁止
- 保護板は開けない
  ～感電の原因になります～

⚠注意

必ず守る
- 点検や修理は電気工事士の有資格者が行う
  ～有資格者以外の電気工事は火災の原因になります～

■取扱上のご注意
- ドアは必ず施錠し、鍵を管理してください。
- ドアの前には物を置かないでください。

取扱説明書（保管用）

保守担当者様へ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
- 取扱い前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠危険

必ず守る
- 保守点検時は主幹ブレーカを必ず切る
  ～電源が入ったままの点検は感電のおそれがあります～
- 保守点検時に外した端子カバー・保護カバーなどは必ず元の位置に戻す
  ～感電のおそれがあります～

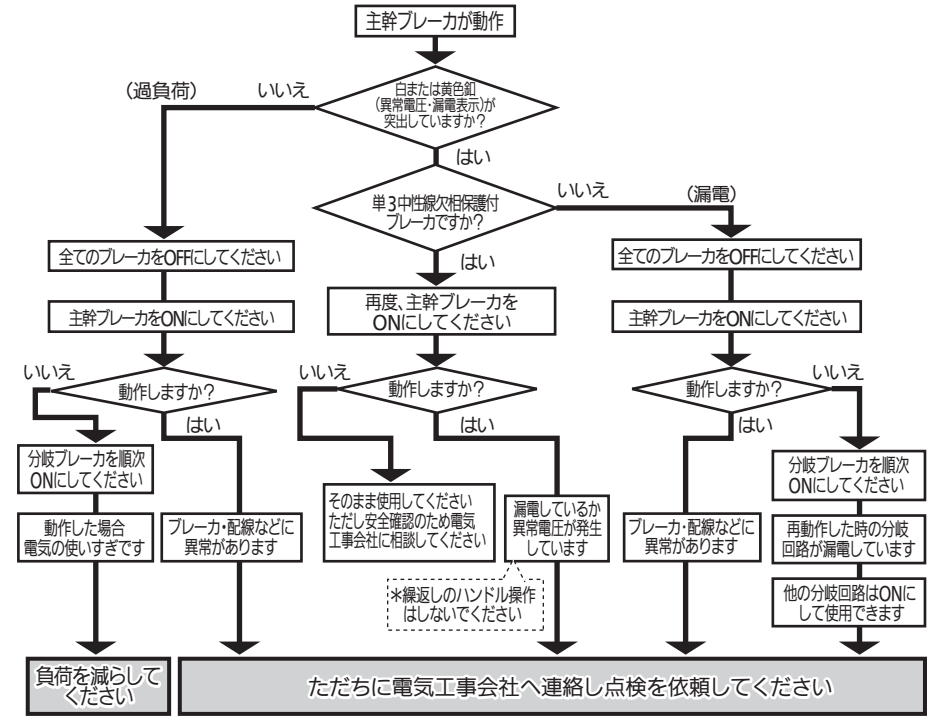
⚠注意

必ず守る
- 導電部の接続ネジは適正締付トルクで確実に増し締めする
  ～ネジのゆるみは発熱・発火の原因になります～
- 作業は電源や信号をOFF状態にして行う
  ～ONのままでは外部信号や連動回路により突然動作することがあります～

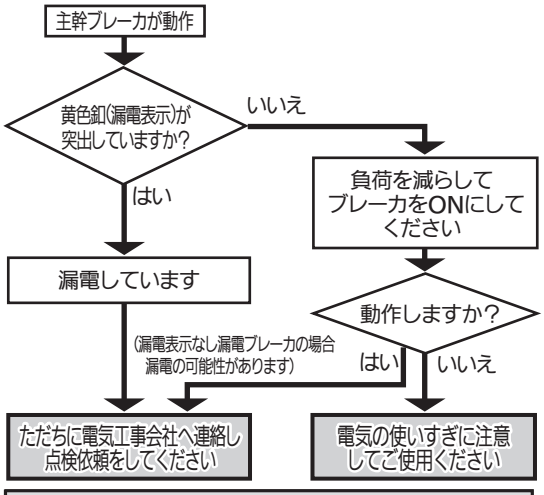
■保守点検時のご注意
- 弱電回路は絶縁抵抗測定しないでください。（機器が故障します）
- ヒューズが溶断した場合は、必ず同じ容量・型式のものと交換してください。（機器が故障します）

■ブレーカが動作したときの処置

主幹ブレーカが動作した場合



分岐ブレーカが動作した場合



⚠注意

必ず守る
- 異常（発熱・臭い・煙など）のある場合ただちに主幹ブレーカをOFFにし、電気工事会社へ連絡する
  ～発火のおそれがあります～

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工会社　　電話

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

©Panasonic Corporation 2012
8M6 911 008
CP1008-80112